

橋のない川 (1969)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 127分

初公開日 1969/02/01

【解説】

住井すゑの長編小説を映画化した社会ドラマ。被差別部落に生きる人々の苦闘の歴史を日常の生活に焦点を当てつつ力強く描く。監督は「ひめゆりの塔」の今井正。明治末、奈良盆地の小森部落では、草履作りで部落経済を支えていた。日露戦争で父を亡くした小学生の誠太郎と孝二の兄弟は、部落民に対する世間の偏見の中、母・ふでのもと健気に育っていた。ある日、部落が火事になった。しかし、在所の消防団は小森部落だからと無視するのだった…。

【クレジット】

監督 今井正

製作 今井正

内山義重

原作 住井すゑ

脚本 八木保太郎

撮影 中尾駿一郎 Shunichiro Nakao

美術 川島泰造

編集 青山一郎

音楽 間宮芳生

出演 北林谷栄

長山藍子

伊藤雄之助

寺田路恵

小沢昭一

石立鉄男

多賀勝

今福正雄